

申込方法など

1) 申込方法

	基礎講座（共通）	出前講座（大田区）	出張技術指導（品川区）
申込方法	本校ホームページ（下記 URL）の申込フォームからお申込み下さい。 申込フォームでのお申込みが難しい場合には FAX でのお申込みも可能です。①講座名②会社名③会社の住所④受講者氏名（ふりがな）⑤電話番号⑥メールアドレスを記入の上、以下の申込み FAX 番号にお送りください。 ・各科目とも定員になり次第申込み受付を締切ります。 ・1社の受講者は各科目2名までです。 ・受講決定の可否については後日事務局よりメールにて連絡します。	本校ホームページ（下記 URL）の申込フォームからお申込み下さい。 申込フォームでのお申込みが難しい場合には FAX でのお申込みも可能です。①会社名②会社の住所③担当者様の氏名（ふりがな）⑤電話番号⑥メールアドレス⑦講座希望日⑧受講予定人数を記入の上、以下の申込み FAX 番号にお送りください。 ・申込み受け付け確認の後、大田区事務局より受講料振込みのお願いを連絡します。 ・受講の申込みは受講料の振込みがされた時点で正式となります。 ・出前講座希望実施日の1ヶ月以上前までに申込下さい。 ・最終申込み期限は令和6年12月31日です。	下記品川区問合せ先までご連絡ください。所定の申込書を送付します。 品川区 地域産業振興課 中小企業支援担当 （経営支援担当） 電話 5 4 9 8－6 3 4 0
申込先 FAX 番号	受付フォームでのお申込み：https://www.metro-cit.ac.jp/ FAX でのお申込み：0 3－3 4 7 1－6 3 3 8 東京都立産業技術高等専門学校 若手技術者支援講座担当あて		
受講料	無料です。 ただし、テキスト代はご負担いただきます。（各自、ご購入ください。）	1 0, 0 0 0 円（2 時間／回） 振込み料は受講企業負担です。	
受講料振込先		受講申込み受け付け確認後、振込先を連絡いたします。	

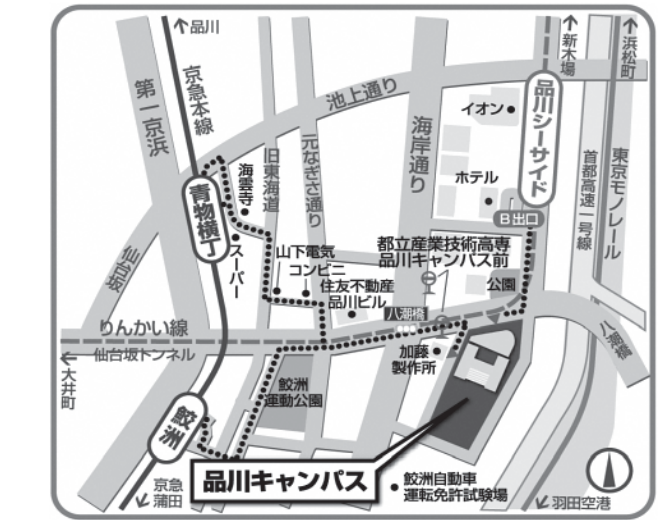
2) 講座の詳細内容、講義日、教室などは下記のホームページの「若手技術者支援講座」をご確認ください。

東京都立産業技術高等専門学校 （公財）大田区産業振興協会 品川区 地域産業振興課	https://www.metro-cit.ac.jp/ https://www.pio-ota.jp/ https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/
--	--

3) 問合せ先

①講座申込み問合せ、基礎講座の内容や教室の確認、その他全般的内容など 東京都立産業技術高等専門学校「若手技術者支援のための講座」事務局：	担当者 三重野・田中 TEL 0 3－3 4 7 1－6 3 3 1
②大田区：出前講座の内容・日程の調整など （公財）大田区産業振興協会 産業者支援部 産業人財係	担当者 荒井・山崎 TEL 0 3－3 7 3 3－6 1 0 9
③品川区：出張技術指導の問合せ・申込み 品川区 地域産業振興課 中小企業支援担当（経営支援担当）	担当者 澤田 TEL 0 3－5 4 9 8－6 3 4 0

東京都立産業技術高等専門学校への案内図



産技高専 品川キャンパス

東京都品川区東大井 1－1 0－4 0
TEL：0 3－3 4 7 1－6 3 3 1（代表）
京浜急行 鮫洲駅徒歩 9 分
青物横丁駅徒歩 1 0 分
りんかい線 品川シーサイド駅徒歩 3 分



東京都立産業技術高等専門学校

社内の若手技術者・技能者の教育・勉強会をお考えの経営者の方へ

令和6年度

若手技術者支援のための講座

東京都立産業技術高等専門学校（産技高専）講師による大田区／品川区内若手技術者のための講座です。
基礎講座（共通）、出前講座（大田区）、出張技術指導（品川区）があります。

- 基礎講座：機械系、電気・電子系と ICT の科目があります。基礎的な知識と技術を講義と実習を（共通）通じて学ぶことができます。
- 出前講座（大田区）：講師が企業に出向きます。希望する内容の講義を受講できます。
- 出張技術指導（品川区）：講師が企業を訪問し、技術指導等を行います。

この講座は、（公財）大田区産業振興協会ならびに品川区が東京都産業技術高等専門学校に事業委託を行い、実施しています。

■講座案内

	基礎講座（共通）	出前講座（大田区）	出張技術指導（品川区）
対 象 者	大田区／品川区内中小企業で働いている若手技術者であれば受講できます。	大田区内企業（本社、又は事業所）であれば受講できます。	
講 座 の 科目・内容	次ページの6科目の中から選択して下さい。内容は初級者中心の講義です。	受講希望の企業と調整してニーズにあった講義内容にすることができます。	
募 集 人 員 及 び 申 込 み	1 2～2 0 名（1 科目） 定員は科目により異なります。 応募者が定員に達した時点で受付を締切ります（先着順）。また1 社からの受講者は1 科目2 人までとします。	出前講座実施企業数は5 社（又は総実施回数1 0 回）までとします。 1 社の受講者数にはこだわりません。（協力企業との共同受講申込みも可能です）。	品川区では、区内に主な事業所を置く中小製造業者を対象として、産技高専と連携した出張技術指導を実施しています。 希望企業の本社、工場等へ産技高専講師が訪問することにより、個々の企業の技術相談や課題解決等を支援します。 1 社5 回までで、料金は無料です。
開 講 時 期	9 月～1 2 月の期間 （科目により異なります。次ページに講義実施日が記載してあります。）	6 月～翌年2 月の期間 （申込みは6 月～1 2 月までとします。講師との調整により設定します。）	品川区までお気軽にお問い合わせください。
受 講 料	無料です。ただし、テキストはご自身でご負担いただきます。（各自、ご購入ください。）	1 0, 0 0 0 円（2 時間／回） （口座振込み、振込み料は受講者負担となります。）	
受 講 場 所	産技高専品川キャンパス	希望企業の本社、工場で受講できます。	
受 講 時 間	平日 18：3 0～2 0：3 0 の講義・実習となります（科目により異なります）。	講師との調整により設定します。	
講 義 時 間	2 時間／回	2 時間／回	
講 義 回 数 総 時 間	6～1 5 回（科目により異なります） 総時間 1 2～3 0 時間	1 社4 回まで受講可能 （総時間 2～8 時間）	

備考 基礎講座では受講状況が優秀な受講生には修了証を授与します。

1. 基礎講座（共通）

B-01 機械設計のための基礎	定員：20 名 総時間数：30 時間
-----------------	--------------------

機械設計の基礎がしっかり学べます。
機械設計者技術者試験 2 ～ 3 級へチャレンジするステップになります。

講義日	簡単な内容
9/2 (月)	①設計技術者試験の概要 (C A D／C A M含む)
9/4 (水)	②機械力学 1 作用する力を見つけ出す 1 (外力のつり合い、重力と重心、摩擦力)
9/6 (金)	③機械力学 2 作用する力を見つけ出す 2 (運動、慣性モーメント、運動エネルギー)
9/10 (火)	④材料力学 1 強度と剛性を考える 1 (応力と歪、引張・圧縮、許容応力、ねじり)
9/12 (木)	⑤材料力学 2 強度と剛性を考える 2 (はりのせん断力、曲げモーメント、曲げ応力)
9/18 (水)	⑥機械要素 1 構成と機構を考える設計 1 (ねじ、軸と軸受、歯車)
9/20 (金)	⑦機械要素 2 構成と機構を考える設計 2 (巻掛け伝動装置、カムとリンク)
9/24 (火)	⑧工作法 1 加工法を考える 1 (各種加工法の特徴)
9/26 (木)	⑨工作法 2 加工法を考える 2 (各種加工法の選択)
9/30 (月)	⑩工業材料 1 材料を考える 1 (各種材料の特性)
10/4 (金)	⑪工業材料 2 材料を考える 2 (各種材料の選択法)
10/8 (火)	⑫制御工学 機械の制御に関する基礎知識
10/10 (木)	⑬流体工学 水や空気のを考える時の設計 (流体の性質を知る)
10/16 (水)	⑭熱工学 熱の出入りを考える時の設計 (熱の性質を知る)
10/18 (金)	⑮機械製図 最新 JIS 規格による製図法を理解する

テキスト「機械設計技術者のための基礎知識」オーム社
編集：機械設計技術者試験研究会 価格：¥ 3,600+ 税

B-02 工業材料の基礎	定員：20 名 総時間数：12 時間
--------------	--------------------

ものづくりに不可欠な工業材料関する基礎知識が身に付きます。

講義日	簡単な内容
10/22 (火)	①工業材料の概要と金属材料の基礎
10/30 (水)	②鉄鋼材料の特性と選択法
11/5 (火)	③非鉄金属材料の特性と選択法
11/7 (木)	④プラスチック材料の特性と選択法
11/11 (月)	⑤先端材料の種類と特性 (セラミック、複合材料等)
11/13 (水)	⑥工業材料の表面处理 (表面硬化、メッキ、塗装、皮膜処理)

テキスト「基礎 機械材料学」オーム社
著者：松澤和夫 (本校教授) 価格：¥ 2,500+ 税

B-03 加工と測定の基礎	定員：12 名 総時間数：12 時間
---------------	--------------------

実習・実演を通じて加工・測定の基礎を学びます。

講義日	簡単な内容
11/18 (月)	①切削・研削加工の基礎
11/20 (水)	②切削加工実習 (切削抵抗と切削性)
11/22 (金)	③塑性加工の基礎
11/26 (火)	④プレス加工実習 (プレス絞りの加工条件と不良現象)
11/28 (木)	⑤特殊加工基礎
12/2 (月)	⑥放電加工実習 (放電加工における加工条件)

B-04 ICT の基礎	定員：15 名 総時間数：12 時間
--------------	--------------------

初学者向けに、コンピュータやネットワークの基礎を学びます。

講義日	簡単な内容
11/8 (金)	①コンピュータ基礎理論
11/15 (金)	②システム構成要素
11/22 (金)	③アルゴリズムとプログラミング
11/29 (金)	④ネットワーク
12/6 (金)	⑤ソフトウェア
12/13 (金)	⑥セキュリティ

参考図書「キタミ式イラスト IT 塾 IT パスポート 令和 06 年 (情報処理技術者試験)」
技術評論社 価格：¥ 1,980+ 税 (必須ではありません)

B-05 電気回路の基礎	定員：12 名 総時間数：16 時間
--------------	--------------------

電気回路の基礎をしっかりと学ぶことができます。(一部実習があります。)

講義日	簡単な内容
9/20 (金)	①電子と電流、電位、電圧、電気回路
9/27 (金)	②オームの法則、直列回路、並列回路
9/30 (月)	③諸回路法則、直流の電力と電力量
10/3 (木)	④正弦波交流の性質、起電力の発生、正弦波交流のベクトル表示
10/7 (月)	⑤インピーダンスのベクトル表示、直並列回路
10/11 (金)	⑥交流の電力、力率、電力量
10/18 (金)	⑦電気回路実習 (1) 抵抗の測定
10/21 (月)	⑧電気回路実習 (2) オシロスコープによる波形観測

テキスト「文系でもわかる電気回路 第 2 版」翔泳社
著者：山下明 価格：¥ 1,800+ 税

B-06 シーケンス制御の基礎	定員：10 名 総時間数：20 時間
-----------------	--------------------

実習しながら、シーケンス制御の基礎をわかりやすく学ぶことができます。

講義日	簡単な内容
10/22 (火)	①リレーシーケンス制御実習 (1) 制御用素子と展開接続図
10/24 (木)	②リレーシーケンス制御実習 (2) 論理回路、自己保持回路の製作と応用
10/29 (火)	③リレーシーケンス制御実習 (3) インターロック回路の製作と応用
10/31 (木)	④リレーシーケンス制御実習 (4) タイマー制御回路の製作と応用
11/5 (火)	⑤リレーシーケンス制御実習 (5) その他応用回路の製作
11/6 (水)	⑥ PLC によるシーケンス制御実習 (1) ラダー図と PLC の使い方
11/12 (火)	⑦ PLC によるシーケンス制御実習 (2) 入出力機器の接続と基本制御動作
11/13 (水)	⑧ PLC によるシーケンス制御実習 (3) タイマー制御回路への応用
11/19 (火)	⑨ PLC によるシーケンス制御実習 (4) モーター制御回路への応用
11/20 (水)	⑩ PLC によるシーケンス制御実習 (5) その他の制御回路への応用

テキスト「カラー徹底図解 基本からわかるシーケンス制御」ナツメ社
監修：石橋正基 (本校教授) 価格：¥ 2,200+ 税

2. 出前講座（大田区）

- ・出前講座は産技高専講師が要請に応じ企業工場に出向き、企業ニーズに合わせた講義を行います。
- ・講義内容、実施時期、時間数、講義場所等については事前に打合せと調整が必要です。

3. 出張技術指導（品川区）

- ・希望企業へ産技高専講師が訪問することにより、個々の課題・相談に応じた技術指導等を行います。
- ・相談内容、実施時期等については事前に打合せと調整が必要です。